

# NUBIC 知的財産情報開示

開示日：2018年1月17日

各 位

NUBIC 知的財産情報の要約を公開いたします。

技術移転等を御希望の場合は、ホームページの「[NUBIC 技術シーズ案件申込](#)」フォームからお申込みください。各担当コーディネーターから御連絡申し上げます。

「[NUBIC 技術シーズ案件申込](#)」フォーム：

[TOP](#)>[共同・受託研究](#)>[申込書／契約書](#)>[本学研究シーズの利活用の申込み](#)>[WEB](#) から

出願番号  整理番号  担当者

表題	高分子複合体の製造方法、及び高分子複合体		
発明の概要・応用	<p>ポリオレフィンとポリ酢酸ビニルを均一に複合化し、その表面に存在するアセチル基を加水分解して導入される水酸基を反応点として表面に様々な官能基を修飾する方法を既に特許出願しているが、今回新たに高圧二酸化炭素を用いた新規表面修飾法を開発した。</p> <p>従来法では（１）複合化→（２）加水分解の二段階で表面親水化を行っていたが、低温開始剤を新たに用いることで、一段階での表面親水化やエポキシ基などの様々な表面官能基化が可能であり、導入した官能基を反応点とすることで様々な分子をポリオレフィン表面への固定化が可能である。</p>		
発明の特徴・効果	<p>小口径人工血管、人工関節、人工肺、人工腎臓、中空糸などの複雑な形状が求められるポリマー素材の表面修飾に有効である。</p> <p>エポキシ基を表面に導入した場合は、室温下でアミンと反応させることができ、タンパク質、DNA、RNAなどの生体成分の固定化が容易に行うことができる。チューブ状ポリオレフィン素材の表面修飾を行うことで、インフルエンザなどのウイルス除去、リン酸化タンパク質の分離など、選択的分離カラムとしての応用が期待される。</p>		
技術分野	化学・薬品	有機材料	



【問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター ( NUBIC )

〒102-8275 東京都千代田区九段南 4 - 8 - 2 4 日本大学会館

TEL : 03-5275-8139 FAX : 03-5275-8328 E-mail : [nubic@nihon-u.ac.jp](mailto:nubic@nihon-u.ac.jp)